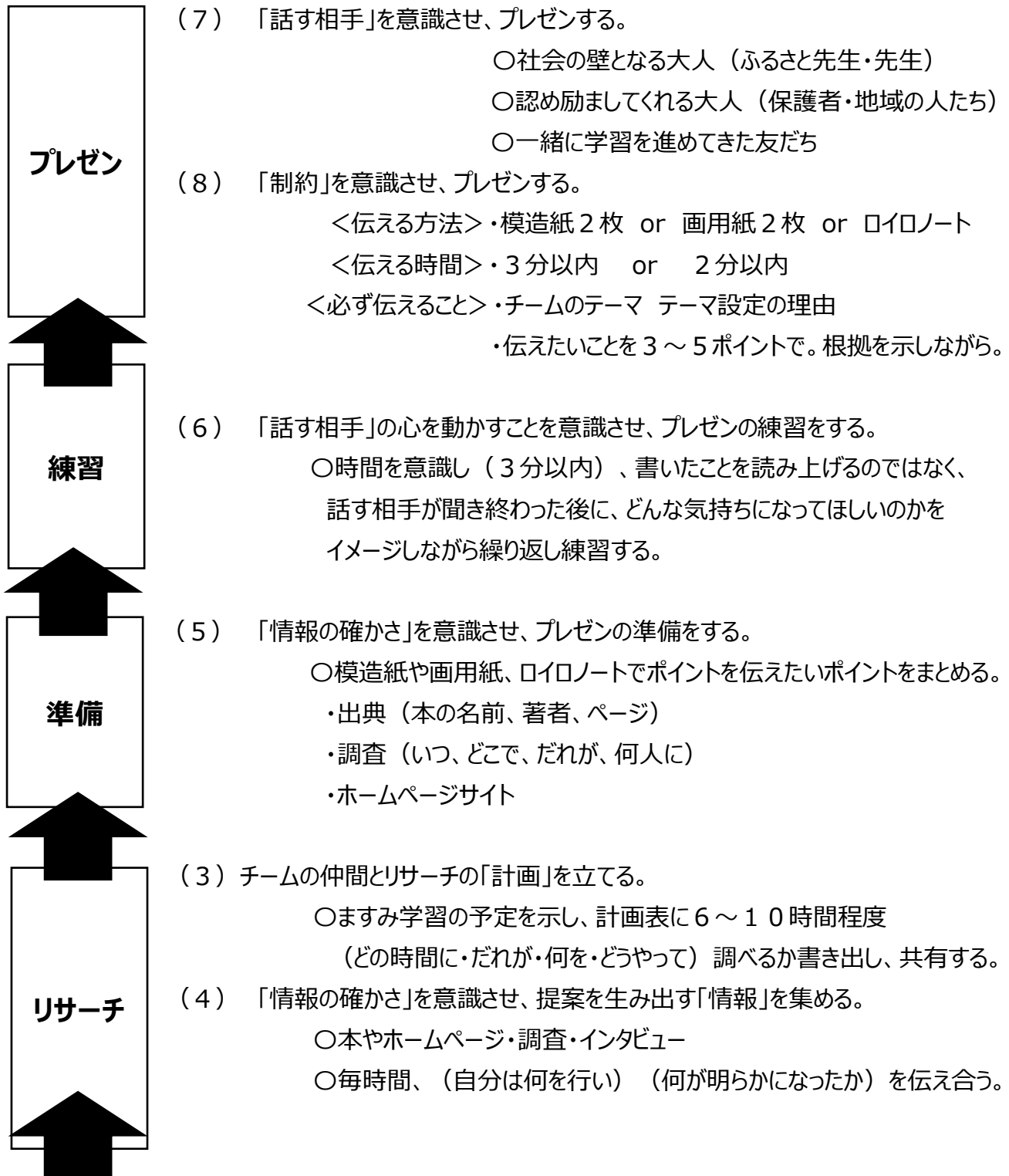
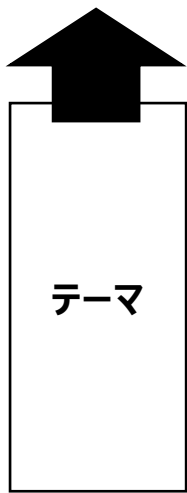


<この研修のゴール>

提案型の総合的な学習の時間を構築するために、  
ゴールと、すべきことをイメージして、準備を始める。

1 逆向きにすべきことをイメージする。





- (1) 学級または学年全体のテーマを決める。
- これまでの学習を「よさ」と「問題点」など視点を決めて振り返る。
  - 一人一人が（どうなってほしいのか）という「願い」を書きだす。
  - 学級または学年で（どうなってほしいのか）を話し合い、全体テーマを決める。
- (2) チームごとに願いを言葉にして、チームのテーマを決める。
- 一人一人が書きだした願いをもとにチームを分ける。
  - （どうなってほしいのか）と願いを言葉にし合い、チームテーマを決める。
  - チームとグループの違い
    - ・チーム：願いが共有されている
    - グループ：願いは関係ない

## 2 テーマをイメージする。

- <6年> 全体 例：常磐に住む人たちの命を守るためにできることを提案しよう！
- チーム 例：お年寄りの避難チーム  
寝るときに備えるとよいものチーム  
避難袋に入れるとよいものチーム
- <5年> 全体 例：2030年を生きる人がうれしくなる自然環境を残すために  
私たちにできることを提案しよう！
- チーム 例：守ろうギフチョウチーム  
守ろうホテルチーム  
守ろう川の美しさチーム
- <4年> 全体 例：常磐小に通うみんなが、常磐で交通事故にあわないために  
気を付けることを提案しよう！
- チーム 例：車の死角チーム  
ヘルメットの大切さチーム  
横断歩道の渡り方チーム
- <3年> 全体 例：ときわのよさを知らない人のために 自まんでできることを教えてあげよう！
- チーム 例：なかよし公民館チーム  
常磐音頭チーム  
おいしい柿づくりチーム  
影向石チーム

## 3 これからすべきことをイメージし、準備を始める。